



たいようっこだよ

平成29年10月1日 北今泉保育園

朝夕は涼しくなり、少しずつ肌寒くなってきましたが、日中は気持ちのいい秋空の下、とんぼを追いかけたり、バッタを捕まえたり、園庭を元気に走り回る子どもたちの声が響いています。

ずいぶん過ごしやすくなってきましたが、少し風邪気味の子どもたちもみられますので体調管理には十分注意をしながら、短い秋を満喫したいと思います。



行事予定

2日	月	安全点検・園内整備
3日	火	身体計測・体育遊び(年長・年中)
4日	水	身体計測・避難訓練(火災・通報)
5日	木	リズム・わらべうた遊び
6日	金	秋を楽しむ会(年長児)
12日	木	英語遊び
13日	金	誕生会・エコ活動
16日	月	安全点検・園内整備 体育遊び(年長・年少)
19日	木	おでかけ保育・交通指導
20日	金	歯科検診(12時～)
23日	月	音楽遊び(年長児)
25日	金	蟻虫検査提出日
27日	火	不審者侵入時訓練
31日	水	年長児交流会



おたんじょうびおめでとう!

きむら かいとさん (2さい)
 なかもとしゆんさん (2さい)
 さいとう りゆうせいさん (3さい)
 こんの れいさん (3さい)
 おやまだ とあさん (3さい)
 かわぐち りゆうあさん (4さい)



おねがい

- 20日(金)は歯科検診(12:00～)を予定しています。
できるだけお休みしないようにしましょう。
- お迎えの時に、園庭で遊ぶ子どもたちがいますが、安全面からも遊ばずにまっすぐ帰るようにしましょう。



運動会の練習を通して

- かけっこ、おゆうぎ、団技などの練習に喜んで参加していた子どもたち、元気いっぱい体を動かし、友だちとも協力し合う姿を見て、また一つ子どもたちの成長を感じ嬉しく思います。「褒めて伸びる」称賛の言葉をたくさんかけて、子どもたちの良いところを伸ばしていきたいですね。





ぞうぐみだより



保育目標

- 友だちや保育士と一緒に、秋の自然に触れて体を動かし意欲的に楽しむ。
- 一人ひとりの気持ちを受けとめて、自分の思いを伝えたり相手の気持ちがわかるようにする。

子どもの姿

・子どもたちは、運動会に向けて練習を頑張っていました。自分の場所やかっこなどのペアを覚えて、友だちと楽しく参加し、戸外に出て年長さんは応援でポンポンを手にしたたり、ぞう組全員で手袋をつけてお遊戯をすると、一生懸命踊りを覚えて楽しく体を動かす姿が見られました。室内で過ごすとき、音楽を流すと子ども達は「踊るよ～」と言って、友だちと仲良く踊ってました。踊りが終わると遊びの続きを楽しんでいました。

・9月20日(水)に年長さんは、おでかけ保育で「科学技術館」へ行きました。プラネタリウムで「むしむし星空大行進」の物語を鑑賞したり、様々なものに興味や関心を持って探索しながら楽しみました。



◎おねがい◎

- * 10月19日(木)、年長さんはおでかけ保育で「フェニックス自然動物園」に行きます。
- * 10月31日(火) 年長交流会があります。
◎持ってくる物など後日お知らせします。
- * 10月から、布団の準備をお願いします。
 - ・敷布団
 - ・バスタオル2枚



年長児、秋を楽しむ会

○年長さんで、友だちや保育士と一緒にカレーを作ったり、ゲームをして楽しい時間を過ごしたいと思います。

日時 10月6日(金)
16:00～18:30

準備するもの

・エプロン ・三角巾 ・マスク

爪のチェックをお願いします。





くまぐみだより

保育目標

- 自分でできることは自分でしようしたり、生活や遊ぶ中で決まりやルール
の大切さに気付き守ろうとする。
- 木の葉の変化や虫の声など、秋の自然に興味や関心をもつ。

* 子どもの姿

最近の子ども達は、食欲も増してたくさん食べるようになってきました。苦手な食材がある時には、「へらしてください。」と言葉で保育士に知らせて、一口でも頑張って食べてみようとする姿が多くみられるようになりました。
遊びの中では、それぞれに作りたいものを作って見せ合ったり、一緒にイメージを共有して遊びを広げたり楽しく遊んでいます。



《お知らせ・お願い》

- ・敷布団の準備が出来次第、持って来て下さい。(バスタオル2枚)
- ・戸外で遊び汗をかいた後、着替え(着脱のしやすい衣服)をしますので多めに準備していただくと助かります。よろしくお願い致します

きいんぐみだより

保育目標

- ◎ 一人ひとりの思いを受け止め、意欲的に活動できるようにする。
- ◎ 友だちや異年齢児とかかわりを深めながら秋の自然に親しみ、一緒に遊ぶことを楽しむ。



子どもの姿



運動会の練習では、子供たちはかけっこや体操・遊戯など、楽しみながら参加しています。遊戯では、かわいい応援団になりきって「フレッ！フレッ！！」と元気に声を出し、得意げに体を動かし楽しんでいるきりん組さんです。

あそびや生活の中で、子ども達は自分の意思や思いを上手に伝えられるようになり、友達との関わりを広げているところです。ごっこ遊びでは役になりきってお弁当箱をならべ、「ごはんですよ～」「はい」「おべんと おべんと うれしいな～♪」など友だち同士のほほえましいやり取りがよく見られます。今後も、友だち関係が深まる活動や遊びの環境を工夫していきたいと思えます。



お願い

- ☆ 敷布団の準備をお願いします。
敷布団・バスタオル2枚を持たせて下さい。
- ☆ ビーチバック・汗ふきタオルの準備
ありがとうございました。

絵本だいすき

絵本の読み聞かせはとても大切で、耳でお話を聞き、目で絵本を読み、頭でイメージを広げていきます。集中力や想像力はもちろん、絵本で豊かな言葉に触れることにより、語いも増えます。絵本は心の栄養ともいいますので秋の夜長、親子で絵本に親しむ時間を作ってみるといいですね♡

寝る前の一冊が
お楽しみになるかも♡

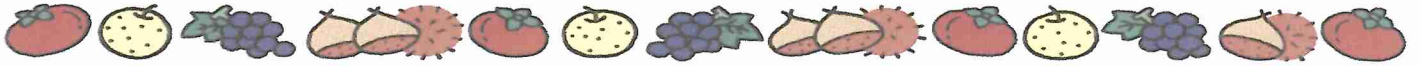




ぱんだぐみだより



本格的な秋の訪れに、外遊びを楽しんでいる子どもたち。
 昼夕の気温差がある季節でもあるので、健康面には十分に気をつけて
 秋を感じながら、たくさん体を動かしていきたいと思ひます。



- * 気温や一人ひとりの体調に留意し、健康的に過ごせるようにする。
- * 保育士や友だちと一緒に秋の自然に触れ、戸外遊びを十分楽しむ。

子どもの姿

ままごと遊びや戸外遊び大好き♪「おいし〜!」と飲む真似したり、「きれた〜!」と包丁で野菜を切ったりして喜んでます。小枝や落ち葉でままごとをしたり、遊具で繰り返し遊んだりして、楽しんでます。天気の良い日は戸外に出て、たくさん秋の自然にふれていきたいと思ひます。



お願い

- ・10月より、敷布団とバスタオル2枚を持たせて下さい。
- ・持ち物すべてに名前の記入をお願いします。





うさぎぐみだより



保育目標



◎ 気温差に気をつけ、健康で快適に過ごせるようにする。

◎ 戸外に出て秋の自然に触れ、体を動かしてあそぶ気持ちよさを味わう。

子どもの姿

子どもたちに「お外に行こうか？」と帽子を見せると嬉しそうに保育者の所に帽子を取りにきたり、お友だちに帽子を渡してくれるお友だちもいます。戸外に出ると慎重に1歩ずつ歩き、歩くのを楽しむ子。草花や砂を手に取り感触を楽しむ子とあそびや興味もいろいろです。室内では、保育者に本を読んでもらったり、自分で ゆっくりとページをめくりお話を楽しんでいるお友だちもいます。



うさぎぐみのおともだち



外あそび
たのしいよ!

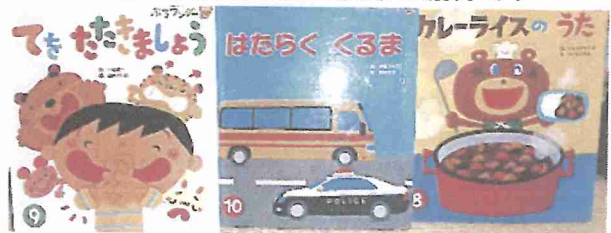


おしらせ・おねがい

♪ 爪は、引っかき傷の原因になります。
週末に爪切りの習慣をつけられるといいですね。

♪ 今月から午睡は、敷布団・バスタオル(2枚)を使用したいと思います。

子どもたちの大好きな歌の絵本の紹介です



手をたたいたり食べるしぐさをして歌の絵本を楽しんでいます。



子どもを魚好きに！！

秋サンマなどがおいしい季節です。多くの子どもは「魚嫌い」です。原因の一つとして、家庭で魚を食べる機会が減ったことが挙げられます。料理するのも食べるのも少しめんどろな”お魚”ですが、世界的に評価されている健康食品ですから、料理方法を工夫して、食卓に出す機会を増やしてください。魚の苦手な子どもでも、「つみれ」などのすり身、シーフード料理などは食べやすいでしょう。魚料理を通じて、「焼き魚のこげには発ガン性物質があり、添えられる大根おろしの消化酵素がそれを消す」などの知識を養うと良いでしょう。



お魚には、EPAとDHAがたっぷり！！！！



● 栄養マメ知識 ● EPAとは…

正式名称は「エイコサペンタエン酸」です。肝機能を活性化、脂肪を排泄させる働きを発揮します。その結果、中性脂肪やコレステロールを減少してくれます。「EPA」が多く含まれている食べ物は魚です。その中でも特に「イワシ」に多く含まれ、ほかにもマグロ、サバ、ブリ、サンマなどに含まれています。

栄養士さん
に聞きました

DHAとは

正式名称は「ドコサヘキサエン酸」。頭の中で脳の働きを活性化し、記憶力や学習能力を高める働きを発揮します。DHAは魚（イワシ、サバ、サンマ、アジなどの青魚）にしか含まれていませんから、これらの魚を進んでたくさん食べましょう。

【DHAの主な働き】子どもの「キレる」行為を抑制／認知症を抑制／動脈硬化に基づく循環器系疾患を予防／ガンの増殖を抑えたり、ガンを予防します。

★ EPAとDHAの摂り方

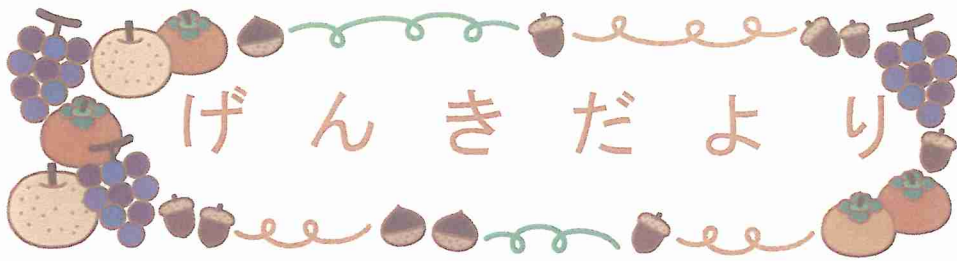
頭がよくなるとされるDHAと、脂肪を少なくしてくれるというEPAは、魚の「皮と身の間」に蓄えられています。生の「お刺身」で食べると、DHA・EPAをたくさんとれますが、焼いても8割は残っています。ただ、揚げ物にすると、DHA・EPAの量が5割も減少してしまいます。



☆ なぞなぞ ☆

かわかしてけずったら、「ぶし」になるおさかな、なあに？

こたえ カツオ



げんきだよ



清武社会福祉会

10月号

スポーツの秋、収穫の秋、食欲の秋……。子どもの体力もぐんと伸びる時期。楽しい経験を通して、健康な体をはぐくんでいきましょう。

インフルエンザ 予防接種 Q&A

かぜよりも症状が重く、感染力も強いインフルエンザ。0、1、2歳児がかかると、肺炎やインフルエンザ脳症を引き起こすことも。予防接種を受けておくと、万が一かかっても軽い症状で済むので安心です。

Q 去年インフルエンザの予防接種を受けたので、今年は受けなくてよい？

A 原因になるウイルスには、主にA型、B型、C型の3つがあり、年によって流行する型が違います。A型B型がよく流行しますが、毎年予防接種を受けることで、効果が期待できます。

Q 受けるとインフルエンザにかからないの？

A 必ず発病を防げるというものではありませんが、かかっても重症化したり、合併症を起こしたりするリスクを減らすことができます。

Q 予防接種の効果が続く期間は？

A 接種後、効果が現れるまでに約2週間かかり、その後半年くらいは持続します。

Q 接種の方法は？

A 生後6か月から受けられます。大人は1回接種、13歳以下の子どもは2回接種が必要。1回目の接種の後、2～4週間あけて2回目を接種します。ただし卵アレルギーがある子は、医師と相談しましょう。

Q いつごろ受けたほうがよいの？

A 最も患者数が増えるのは1月～2月ですが、流行は12月ごろから始まります。それまでに免疫をつけておきたいので、1回目は10月後半ごろ、2回目は2～4週間後に接種しましょう。

特に 2歳未満は要注意！ RSウイルス感染症

秋から冬にかけて多くなる「RSウイルス感染症」。感染力が強く、2歳までにほぼ100%感染するとも言われます。年齢が低いほど重症化しやすく、呼吸困難になったり、気管支炎、細気管支炎、肺炎などの合併症を起こしたりすることもあるので「かぜかな」と感じたら、念のため病院へ行きましょう。

38～39℃
の高熱

ゼイゼイとい
う呼吸音

激しいせき

鼻水

せきがひどいときは……

- 体を起こすか、縦抱きにして背中をさする
- 室温は上げすぎず、加湿する
- 水分を少しずつゆっくり飲ませる

県内感染症情報

県内ではRSウイルス感染症、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、手足口病が多くみられています。十分な栄養と休養をとって体力をつけたいですね。

予防接種は病気から子どもを守る大切な予防手段の一つです。病気への感染や重症化・感染拡大を防ぐためにも予防接種をお勧めします。体調をみて予防接種を進め体の調子を整えて秋を楽しく過ごせるといいですね。